

～旅とタイ王国を愛するすべての人に捧げるサウンド&ビジョン～

タイ観光推奨楽団 トラベル・エクスプローラーズ プロフィール



ギターとハープ：遠藤誠

リズムボックス：Roland CR-8000/TR-808

タイの町から町へ鉄道と飛行機とバスと船で移動しながら集められた写真と映像と音。そこに重ねられるリズムボックスとハープとギターの音。タイをテーマにした楽曲を多く手がけ、各地で開催されているタイのイベントやタイレストランでパフォーマンスを繰り広げています。寝台列車に乗り込む前にお菓子や飲物を買う。鉄道の旅は食堂車が楽しい。怪しい色の電飾がたまらない。窓が全開の夜の食堂車。吹き込んでくる風が気持ち良い。タイの笑顔を求めて旅をしているタイ探検家の遠藤誠がローカルグルメや非日常の体験などこだわりのある新たなタイの旅の楽しみ方をサウンド&ビジョンで提案します。タイへの愛が溢れ出すステージは老若男女問わず、タイマニアはもちろん、そうでない人にも楽しめるステージをお約束いたします！

オフィシャルウェブサイト

<http://www.travelexplorers.net>

オフィシャルFACEBOOK

<https://www.facebook.com/TravelExplorers>

【ステージ構成例】

サウンド&ビジョンとは、音楽演奏と環境音による「聴覚」と映し出されるタイの映像による「視覚」を同時に楽しみながらタイ観光を疑似体感する講演のことです。講演の始まりは飛行機の機内にいるところから始まります。観客の層によって旅程（演奏曲）が組まれます。タイの観光地をイメージした曲とその地の見どころを講和いたします。アコースティックギターとリズムボックス、そしてタイ各地で集めた音と映像や小道具を使った凝った演出を加え、聴いているだけで思わず吹き出してしまう作品の数々を披露していきます。約30分～40分間の講演が終わる頃にはタイを旅行したような満足感と知識を得てタイ好きになってしまっていることでしょう。

【演奏作品】

- ☆ スワンナプーム空港「タイランドのテーマ」
- ☆ タイの三輪自動車「トゥクトゥク」
- ☆ 虫が美しいロマンチックなデートスポット「アンパワー」
- ☆ 恐ろしい像が立ち並び懺悔の気持ちが沸き起こる「地獄寺」
- ☆ 1日8回大忙しの市場「メークロン駅」
- ☆ バンコクにあるレトロな島「クレット島」
- ☆ 東北地方へ行く有名な道路「国道2号線」
- ☆ 死のタイ緬鉄道「カンチャナブリ」
- ☆ 昔は麻薬の栽培地「ゴールデンライアングル」
- ☆ 朝から夕暮れまで ずっと眺めていたい「メコン川」
- ☆ 哀愁のノンカイ「サーラゲーオー」
- ☆ 美しいビーチに蘇った「サメット島」
- ☆ タイの歌舞伎町「パッボン」
- ☆ 見ているだけでドキドキ！ワクワク！「ソイカウボーイ」
- ☆ 夜が美しい「ワットアルン」
- ☆ バンコクの生活とは切り離せない「チャオプラヤ川」
- ☆ この町の魅力を知ったら離れられない「チェンマイ」
- ☆ 懐かしさがいっぱい詰まった三丁目の夕日の村「チェンカーン」
- ☆ レトロなデートスポット「パーイ」
- ☆ タイ3大祭りのひとつ。泣く子も黙るピーターコン「ピーターコンのテーマ」
- ☆ 神秘的な朝焼け「サイリービーチ」

【環境音】

スワンナプーム空港／セブンイレブン／チェンマイ駅／BTS 車内／トゥクトゥクのエンジン／飛行機機内／その他

【遠藤誠プロフィール】

幼少の頃より尺八、トランペット、ギターを奏でる。1987年よりタイコミュニティに携わったことからタイ専門情報誌「月刊ワイワイタイランド」を創刊。タイの笑顔を求めて旅をしながら写真を撮り続ける。ローカルグルメや非日常の体験などこだわりのある旅の楽しみ方を発信するタイ専門のトラベル・ジャーナリストでもある。雑誌、新聞、ウェブサイトなどへの寄稿、講演などを通して、新たなタイの旅先の提案をしている。毎月「月刊ワイワイタイランド」で最新の写真と面白い旅先の紹介を見ることができる。近年は得意の音楽パフォーマンスを活かして「音」と「映像」でタイの魅力を伝えている。

オフィシャルウェブサイト

<http://www.makotoendo.com>

【出演依頼】

株式会社ワイワイタイランド タイ観光推奨楽団

住所：東京都渋谷区代々木 3-28-1

電話：03-5358-7895

メール：info@waiwaithailand.jp